



ひまわり



第17回 福祉の絵手紙 優秀賞受賞作品 眞田 登茂子 様

- 2 ひな祭り企画
- 3 牧野講師のミンダナオレポートvol.10
- 4 連載vol.47 ● [記録に残したい記憶] ~貴重な体験を語り継ぐ~
- 5 連載⑤ ● 40周年特別企画 40年前、あの日あの時 連載 ● マジックワード紹介
- 6 ▶ 9 各施設トピックス
- 10 ▶ 11 福寿園ニュース
- 12 連載 ● 外国人介護士 リレーインタビュー 連載 ● Newひまわりギャラリー デジタル案内板紹介 インスタはじめました



156号

令和3年3月10日

ひな祭り企画

今日はうれしいひな祭り 着物姿でハイ！チーズ

3月3日は桃の節句です。
美しい着物を身にまとい、
ひな祭りの行事を
楽しめました。
皆さんの艶やかな着物姿を
ご覧ください。



※写真は順不同



PCR検査センター

マニラ アチーバーホテル



福寿園では将来の人材確保対策として、フィリピンのミンダナオ国際大学と協定を締結し、大学内で日本語教室を独自に開設しています。法人からも牧野講師を派遣し、日々、悪戦苦闘しながらも、授業をしているその様子をレポートいたします。

2021年1月29日午前6時30分、マニラ空港を離陸、機上の人となって3時間50分、眼下に伊良湖岬灯台、知多半島、武豊の街並みも見えて来ると、次第に胸の鼓動も高まってきました。しばらくして「ガッ」という飛行機の車輪が滑走路に接触した音。思わず「ヤッター」と叫びそうになってしまいました。この瞬間までどんなに長かったことが。

私のワーキングビザは2020年5月31日までが期限。そのまま延長するかツーリストビザにダウングレードするかのどちらかを選択しなければならぬ。ダウングレードにした方が早く発給されるとのダバオ入管職員の話。通常であれば3日のできるビザが4カ月後の1月7日にやっと届きました。ビザの有効期限が1月29日までなので、直ぐにチケットを購入し、再度入管へ行き正式な手続き。ダバオを出発するためには、移動証明書発行に係る書類4種類に加えてPCR検査陰性証明、すべて

出国72時間以内という制限があり、書類収集だけで2日間かかりました。1月22日ダバオ空港で荷物を預け、ゲート前で待っていると、英語のアナウンス「Tosinichi Makino」名前だけは聞き取れたので、1階のカウンターへ行くと、23日のマニラ名古屋便はキャンセルになったので25日の便に変更する方がいいとのこと。ダバオを24日に出発するか、このままマニラに飛ぶかどちらかを選択しること。様々な書類収集のことを考えると、このままマニラに飛んだ方が得策と考え決めました。

マニラ空港に着き、ホテルへ移動。PCR検査のことが気になっていたので、「日本政府の水際対策」の文書で「陰性証明を提出できない場合は…」という特例の部分を見つけ、英文に翻訳しておきました。25日午前3時フィリピン航空のカウンターへ行ったら、「PCR検査証明が72時間を過ぎていない」からの飛行機には乗れないとの説明。ここまでは想定内でした。しかし、特例の英文を見せても全然受け付けてもらえない。腸が煮えくり返るとはこのことが。30分ぐらい粘っても結果は同じ。しかたなくフィリピン航空の事務所に行き、次の名古屋便の27日を予約し、一旦ホテルに戻ってからPCR検査を受けるため検査センターへ。センターはホテルから歩いて15分ぐらいの所にあるので助かりました。証明は24時間後にしかもらえないため、翌日もういに行きました。ホテルに帰り、27日の出発に向け荷物をまとめているとメールが入り、「27日の便はキャンセルになったので29日の便に変更する方がいいか。」との内容。またかと思いましたが冷静さを取り戻し、すぐにフィリピン航空の事務所に行き手続きを行いました。



陰性証明書



マニラ空港入場QRコード

連載 47

記録に残したい記憶 〜貴重な体験を語り継ぐ〜

貴重な体験を次世代へ伝えていくため「記録に残したい記憶」として、ひとりの方にスポットをあてて体験談をご紹介します。

昭和5年4月19日、知多市栄町に生まれました。父は教師で、笑顔の記憶がいくらい厳しい人でした。母は私が中学3年の頃に大病を患い、何とか一命をとりとめました。その後は三兄弟の長男だった私が母にかわり、家事一切を行いながら、勉学に励みました。

本を読むのは好きで、知多半島で唯一の旧制中学校へ進学しました。時代は太平洋戦争真っただ中。2、3年生の時には、半田市の中島飛行場で、海軍の兵隊と一緒に特攻機の胴体を作りました。グループの一人が遊んでいると連帯責任で丸太で尻を叩かれ、辛い思いをしました。

その後、名古屋工業大学第一期生として建築学を学び、愛知県庁に入庁しました。県立の建物（高校、産業貿易館等）を設計、管理し、その後、小原建設へ入社、75歳まで勤め上げました。



苦楽を共にした卒論グループ(上段左端が江端さん)

仕事を頑張れたのも、献身的に家庭を支え続けてくれた妻がいたからこそ。しかし、その妻が大病を患い、脳梗塞も発症しました。定年後、歩きづらくなった妻の手を引き35回、日本各地を旅してまわりましたが、その妻も3年前に見送りました。

仕事に一生懸命で、なかなか子供との時間もつくってやれず、子供た



江端 昭夫
(ケアハウス 武豊)

プロフィール

生年月日…昭和5年4月19日
年 齢…90歳
出身地…愛知県知多市栄町
性 格…几帳面、行動力があり、常に前向き

ちからは「あの頃のお父さんは無口で仕事ばかりだった」と愚痴を言われます。そんな自他ともに認める仕事人間でしたが、退職後は武豊町で様々なボランティア活動を行いました。耐震診断・地震判定、障がい者の方が使用する自助具の製作を行い、認知症の方への傾聴では、武豊福寿園にも行きましたよ。

また、東大高地区の皆さんが集う憩いのサロンで会長を務め、足の悪い人や力の無い人でも楽しめる遊具を設計、製作しました。皆さんに喜んでもらえることが嬉しく、気づけば15以上の遊具ができました。

他にも、近所の体が不自由な方に、自宅でも入浴がしやすい椅子を作ったり、父親のために家中にスロープや手すりを設置しました。子供たちからは退職後の今の自分の姿は想像できなかったと驚かれます。

その後、縁あってケアハウス武豊に入居し、友人と部屋に集まっては昔話に花を咲かせています。自分自

身も大きな病気を抱えています。毎日ランニングマシン20分、スクワット100回を日課にし、体力を維持し続けながら、楽しい生活を送っています。

生きていくうちは一生涯が勉強です。常にやりたいことを探し続け、自ら考え工夫し、行動する。周りの人と支えあい、感謝の気持ちを忘れずに、これからも自分らしい人生を謳歌したいと思います。



製作した遊具

1980年

40年前、あの日あの時

福寿園が
生まれた年の
できごと

今から40年前の昭和55(1980)年5月、福寿園は創立しました。
その年にどんな出来事があったのか、写真とともに振り返ってみましょう。

王 貞治選手、現役引退



読売巨人軍(ジャイアンツ)の黄金時代を築き、世界のホームラン王として名高い王貞治選手が、この年の11月4日、現役を引退しました。「一本足打法」と呼ばれるフラミンゴの



ような独特の打法で、通算本塁打数868本という世界最多記録を打ち立てたほか、数々の大記録を残しました。王選手はこの年、40歳にして30本の本塁打を打ち、惜しまれながら引退して、巨人の助監督に就任。その後、巨人やダイエー・ソフトバンクホークスの監督として活躍。2006年のWBCでは日本代表監督を務め、見事世界一の座に。現役引退後も野球界で輝き続け、2010年には文化功労者として顕彰されました。

連載 ⑨

介護現場で生まれた マジックワード100

老人福祉施設のスタッフや入居者の生の声から
紡ぎ出された小さな物語の数々

福寿園が発行した書籍『介護現場で生まれたマジックワード100』について、皆様よりお陰様で多くの反響が寄せられました。ワードずつ感想を添えてご紹介します。



それが正しい答えだと思えますよ。

特別養護老人ホームの入居者の方が終末期を迎え、徐々に食事が取れなくなってくると、ご家族は、医師から積極的な治療で延命するか、自然な流れで最期を迎えるか、選択を迫られます。医師から説明を受けても、どうしていいかわからず、施設の看護師に相談に来られるご家族の方もいらっしゃると思います。その際、「もし自分だったら…、だけど…」と悩みながら心情を話してくださいますが、ほとんど自分たちの中で答えが出ていることが多いのです。

ご家族の悩んだ末の答えに対して、私たちは「それが正しい答えだと思えますよ」と一声お声かけ

(特別養護老人ホーム・看護職員)

・自分の親と重なり、胸が熱くなりました。

・今年に入り、同じような場面がありました。自分が出した結論に迷い、「どうすればよかったんでしようか…」「私も同じ結論を出したと思います」「安堵した表情で、感謝の言葉をいただきました。

・家族の揺れ動く心情に寄り添い、家族をも支える言葉かけだと思えました。

各施設 TOPICS トピックス

田原福寿園

甘酒会

年明けから冷え込みの厳しい日が続く中、南館ではYouTubeでも有名となった南館神社前で、甘酒会を開催しました。今では若い職員はあまり飲まなくなっていました、



み、甘くておいしい甘酒を口にしながら、この一年も健康で過ごせるよう、みなでお祈りしました。春には、桜を愛でながら、お団子が食べたいですね。

皆さんにとつては、懐かしく心温まる味。お年寄りに味を調整してもらいながらその場で仕上げました。鍋を囲

花の里

これからが育ちざかり

花の里は名前にもあるように、花を四季折々に楽しめるよう、日々職員が花壇の手入れを行っています。昨年の11月に植え替えを行った花壇の花も、この冬の寒さを乗り越えて、元気にたくましく育ってきました。まだまだ小さな花たちですが、これから暖かくなるにつれて、花壇から溢れそうなほどきれいな花を咲かせてくれます。

肌寒く感じることの多い毎日ですが、ご利用者の皆さんと暖かい陽気



の中、お散歩でゆっくりと花観賞できる日が待ち遠しいです。

ひまわりの街サービス

予防型デイサービスNEW機器導入

4月1日からリニューアルオープンする予防型デイサービス。ついに2月8日にコグニバイク、空圧式筋力トレーニングマシンHURが導入されました。圧倒的な大きさと存在感、利用者一人ひとりに合わせた運動プログラムで指導していくことを考えると、わくわくドキドキが止まりません。コロナに負けないような体作りを目指すプログラムを、リニューアルオープンまでに模索し、実践していきたいと思えます。



ケアハウスパシフィック

今年の抱負！

令和3年が始まり、今年もパシフィック恒例の書初め大会が行われました。何を書こうか皆さん悩みながら、いざ、筆を持つとスラスラと、とても上手に、書かれています。

ある入居者は、「疫病退散」と書き、「これでコロナもなくなる！」



など笑いながら話される姿もありました。なかなか出かける機会も少なくなり、楽しみも減った中で、笑顔が飛び交う、楽しい時間を過ごすことができました。

養護盲福寿園

金柑より愛をこめて



1月の冬空の下、中庭の金柑を入所者の皆さんと一緒に収穫し、早速、金柑湯で楽しみました。湯に浮かぶ艶やかな美に触れ、鼻をくすぐる金柑の香りに心癒される入浴となりました。

職員が丁寧に蜜に浸けて甘露煮も作り、それをお手製パンケーキに添えて、喫茶ひまわりで提供しました。「金柑がこんなに美味しく食べられるなんて、自分が採ったのが入っているとと思うと一層嬉しいね」と、



ほろ苦くも広がる甘さに顔がほころんでいました。

東海福寿園
社会福祉士実習生受け入れてます

1月より日本福祉大学半田キャンパスから、社会福祉士実習で3名の学生さんが来ています。本来であれば入居者の方とお話しをしたり、職員と関わったりして、現場を見て勉強をするという機会ですが、現在は新型コロナウイルスの影響により入居者の方との関わりをもつことはできず、会議室にて資料を見たり、仕事内容の説明を受けながら実習を頑張っています。これからの福祉を担う人材として、活躍を期待していきたいと思えます。



みなみ福寿園

施設内成人式

2月3日に施設内成人式が行われました。

今年の新成人は厨房職員の加藤瑤己さんと介護職員の山盛夢悟くん。コロナ禍で成人式も縮小されるなか、加藤さんはお母様から譲り受けた振袖姿。山盛くんは職員からのプレゼントのネクタイを締めています。いつもの仕事をしている制服姿とは違う2人に「この



人だあれ？」とわかないご利用者もいましたが「わぁーキーレイ！」「おめでとー！」という声飛び交い、新成人の2人もご利用者も喜んでいました。
この日は節分祭も行われていたので、2人は福の神となってお利用者紙吹雪を舞散らせ、節分祭に華を添えてくれました。若い2人がみなみ福寿園の力となっています。

ひまわり邸

カラフル恵方巻

今年の節分は124年ぶりに2月2日。ひまわり邸でも2月2日に節分祭を開催しました。

昼食は、厨房特製のサーモン、まぐろ、そぼろ卵、アボカド、ラディッシュを使ったカラフル恵方巻。安全に美味しく召し上がっていただけるよう、海苔を使用しない彩鮮やかな恵方巻を作りました。



「綺麗だね、食べるのがもったいないね」と喜ばれ、今年の恵方の南南東を向き、皆さんでお腹いっぱい召し上がられました。
午後からの豆まきでは「鬼は外、福は内」「早くコロナがおさまると良いね」「厄が払えて良い年になるね」と大きな声を皆さんで掛け合い祈願されました。
今年も皆さんにたくさんのお福が訪れますように。

初めてのお正月



昨年末にベトナムから4名の留学生が豊田福寿園へとやって来ました。暖かい国から来日し、日本の冬の寒さに慣れる間もなく、日本でのお正月を迎えました。まずは浅野施設長の着物姿に「すごくキレイです！私達も着たいです！」と感動の声。そしてお節料理にも目を丸め、食べる前に記念撮影。食べて更に驚き「とても美味しいです！」と喜びの声。初めての降雪にも感動し、早くも日本を満喫しています。今度のひな祭りには、みんなで着物を着ることを約束し、それを楽しみに日々頑張っています。

長寿のお祝い

渥美福寿園デイサービスでは、利用して下さる皆さんが健康で過ごしていただけるよう気持ちを込め、職員お手製の真っ赤な帽子とちゃんちゃんこをまとい、毎月、誕生月の利用者さんをお祝いしています。今回、上機嫌で祝福の声に迎えられているのは田中重次郎さん。1月の誕生日で、百三歳を迎えられました。重次郎さんは百歳を過ぎてもとてもお元気で、周りの方からも「あの人はシャキッとしていて、本当に凄い！」と一目置かれる存在です。これからも元気でいてください。



2月2日は節分の日？

コロナウイルス感染防止に努めながら、利用者さんに楽しんで笑っていただくとうち節分祭を企画しました。今年124年ぶりとなる2月2日が節分の日でしたが、利用者さんからの「節分と言えば3日だ」と言う声に耳を傾け、3日に節分祭を行いました。職員が鬼の姿に変装し、豆まきで



はなぐり当てるを行いました。豆に見立てたボールをお腹の的に目掛けて「コロナは外！福は内！」と元気よく投げつけていました。最初は元気が良かった鬼も、利用者さんの迫力に圧倒され、最後には疲れ切って退散。今年1年の無病息災を願い、無事に鬼を退治することができました。

ちた福寿園デイサービス
吊るし雛作り

3月3日の桃の節句に向けて、吊るし雛作りを行いました。皆さん見本を見ながら一つ一つパーツを作り、最後にご自分で作った物をつなげて完成です。お雛様の体は和柄の折り紙を使用し、お好きな柄を選んで作っていただきました。鶴も好きな



色の折り紙を選んでいただき、「昔はよく折ったね」と懐かしみながら折られていました。止めには小さな鈴をあしらひ、持つて揺らすと可愛い音のする、素敵な吊るし雛がたくさんできました。



武豊福寿園ショートステイ

コロナに負けず楽しもう！いちご狩り

1月28日、ショートステイ内でいちご狩りを行いました。いちごは農園のいちごなど、たくさん種類を用意し、外で行ういちご狩りとはまた違った雰囲気、皆さん喜ばれていました。種類もたくさん用意したので、みんなで食べ比べを行いました。

最後はいちごのフレッシュジュースを作り、みんなでおいしくいただきました。終わった後も「おいしかったよ」「たくさんよばれたよ。ありがとね」と言っていました。コロナ渦でも施設の中で季節を味わえ、楽しんでもらえました。



昭和の里
ステキな絵

2月初め、デイサービスご利用の高橋恵子様より、版画の作品をご寄贈いただきました。



美術教師であったご主人の定年退職後、お二人は作品作りも兼ねて豊川の下流から上流に向かってのドライブ旅行を楽しまれていたそうです。この作品もその道中での写真やスケッチに収めた景色をもとに版画にされました。

高橋様は「これは主人の作品の中でも私のお気に入り。家の倉庫でくすぶらせているより、こうやってみんなの目に触れてもらえた方が主人も喜んでくれると思う。」とご主人との思い出話も交えながら話してくださいました。亡きご主人への思いの込められたこの作品を、大切に展示させていただきます。

ケアハウスきぬうら

きぬうら神社で願いごとを！

令和3年1月、毎年恒例の初詣もコロナ感染予防のため行けませんでした。何か入居者に喜んでもらいたいと考え、娛樂室の壁に、赤いお花紙をいっぱいつけて作った鳥居のきぬうら神社と、画用紙の絵馬を職員で作成しました。「鶴や亀みたいに長生きしたい」「コロナに負けない体に：」「皆様と仲良く日々が暮らせますように」など、入居者さんいろいろな願いごとを書いてもらい、願いが成就するようお願いしながら、絵馬を結んでいただきました。

皆さんの笑顔が多くなる一年になりますように！



田原ゆの里

バレンタインバイキング



バレンタインの前日、おやつバイキングを行いました。ティラミスやチョコレート、ドーナツなどのおやつがテーブルにスラリと並びました。「たくさんで迷っちゃうな、どれも美味しいかな」と、皆さん悩みながら、好きなおやつを選んでいました。中には、おかわりされる入居者もみえ、思いつき楽しんでいただけようです。なかなか外出できない日々が続いていますが、甘い物を食べて、リフレッシュし、幸せな時間を過ごすことができました。

介護報酬改定のお知らせ

3年に一度の介護報酬改定が4月より施行されます。前回は全体で+0.54%の改定率でしたが、今回は5つの柱に全体で+0.7%の改定率と報道されています。ただし、そのうち新型コロナウイルス感染症に対応するための特例的な評価として、0.05%が9月末までの間含まれます。

介護報酬改定5つの柱

1. 感染症や災害への対応力強化

介護事業の経営を新型コロナウイルスの拡大や自然災害の増加に対応できる体制を構築

2. 地域包括ケアシステムの推進

認知症対応力・看取り・医療介護の連携などの取り組みの強化を図り、住み慣れた地域において、利用者の尊厳を保持しつつ、必要なサービスが切れ目なく提供されるよう取組を推進

3. 自立支援・重度化防止の取組の推進

CHASE（4月からLIFEに統一）を活用し

た科学的介護によりリハビリ・口腔・栄養などに関して自立支援を図るとともに、褥瘡マネジメント・排泄支援強化により重度化防止し、科学的に効果が裏付けられた質の高いサービスの提供を推進

4. 介護人材の確保・介護現場の革新

喫緊・重要な課題でもある介護人材不足の中で、ICTを活用して介護現場の生産性の向上を図る

5. 制度の安定性・持続可能性の確保

介護保険制度を安定的に持続させるため、業務の無駄を省き重点化を図る

今回の改定では、すべてのサービス種別において基本報酬がアップいたしました。例えば特養では14～17単位の増、ショートステイは8～17単位の増、デイサービスは7～20単位の増、ケアプランは19～25単位の増となっています。

しかし、特養については、口腔衛生管理体制加算と栄養マネジメント加算が廃止されて基本報酬に組み込まれる一方で、栄養マネジメント強化加算の新設や8月から食費の基準費用額が53円の増などの措置もあります。加算は介護サービスの改善の取り組みを誘導する手法ですが、その取り組みがほとんどの事業所で実施されて、加算の算定率が一定程度に達すると、基本的にはその取り組みが義務化されて、基本報酬に組み入れられていくこととなります。

そのようなことから基本報酬だけではなく、すべての加算を算定できた場合の改定率ですので、実質的には微増に留まるものと思います。ただ、福寿園は介護保険サービスの他に障害福祉サービスをはじめ、多種多様な事業を展開しておりますので、試算した結果では収入増につながるものと思います。いずれにしても改定による増収に頼ることなく、これまでと同様に地道な努力の積み重ねにより、事業の安定化と成長を図っていきたいと考えております。

令和3年度の改定により、ご利用者の皆様には若干の負担増になるかとは存じますが、プラス分を使ってしっかりと人材を育成してサービスの向上を図って参りますので、どうぞご理解のほどをよろしくお願いいたします。

介護福祉士国家試験に合格するぞ!!



第33回介護福祉士国家試験が1月30日に実施されました。今年も合格に向けて、EPA介護福祉士候補者が10日間の直前合宿を行いました。コロナのため皆で集まった学習機会が激減し、不安を抱える候補者もいる中でしたが、同じ目標を持った仲間との最後の追い込みとなりました。学習会場の花の里では感染予防対策を行い、本番同様に模擬試験に挑戦した後に、苦手科目の復習を繰り返しました。合宿最終日の閉講式では、先輩からの応援メッセージが贈られ、最後まで諦めずに合格を目指すことで、気持ちを一つにすることができました。

合格発表は3月26日です。1人でも多くの笑顔が見られることを願っています。

ベトナム人EPA&技能実習生受入

コロナによる入国制限で、当初昨年6月に入国し、8月に配属予定だったベトナム人EPA介護福祉士候補者が、11月に来日し、1月にひまわり邸へ配属となりました。ひまわり邸では初めてのEPA介護福祉士候補者の受入となり、職員同士の勉強会をしながら受入の準備を進めました。

また、ベトナム人技能実習生も当初は7月に入国して8月配属の予定でしたが、入国が遅れて1月に来日し、2月に田原ゆの里へ配属となりました。



ベトナム人EPA介護福祉士候補者 ビーさん



ベトナム人技能実習生ズエンさん

野菜・鉢物類の寄贈

【JA愛知みなみ合併20周年記念】
野菜・鉢物寄付贈呈式



合併20周年を迎えられた愛知みなみ農業協同組合様より、キャベツやブロッコリー、トマトなどの野菜や鉢物をご寄贈いただきました。ありがとうございます。

大相撲星取予想 年間MVP決定

毎年恒例の法人内施設全体による大相撲星取り予想年間上位者が発表され、今年度はケアハウスパシフィックの石原康伊さんが優勝されました。施設長より表彰を受け、記念品として趣味の絵画に必要なアクリル絵の具と画用紙が贈られました。



東三河スピーチコンテスト優秀賞受賞

田原福寿園

田原福寿園で介護職員として働く、インドネシア出身のファイザさんが、「外国人による東三河スピーチコンテスト」に出場しました。「苦手なことから学んだこと」と題して、自身の経験をもとに、同じ外国人の仲間に「私たちは国を越えて日本で働くことを選んだのだから、強い意志を持っているはず。だから苦手なことがあっても、夢をあきらめずに頑張ろう!」とスピーチし、優秀賞に輝きました。



順位	名前	施設名	総得点
一	石原康伊	ケアハウスパシフィック	30.830
二	今村 勇	ケアハウスきぬうめ	30.810
三	山田保範	ケアハウスパシフィック	30.610
四	萩原源文	ケアハウスきぬうめ	30.360
五	小川島洋二	ケアハウスパシフィック	30.280
六	堀原隆丞	看護官港人ホーム福寿園	30.110
七	久田春平	ケアハウス武豊	30.050
八	野村美津系	ケアハウスきぬうめ	30.020
九	神谷高次	看護官港人ホーム福寿園	29.920
十	河合 賢	ケアハウスパシフィック	29.880

令和2年度(令和2年春場所)令和3年初場所)
大相撲星取予想 法人年間総得点ベスト10

デジタル案内板



田原福寿園の1階エントランスホールに、デジタル案内板(デジタルサイネージ)が設置されています。画像や動画などデジタルコンテンツと液晶ディスプレイを組み合わせたものです。タッチするだけで館内案内、施設紹介、福寿園の食事など、大画面で見ることができます。

また、お知らせやイベントなども随時更新しています。お立ち寄りの際にぜひご覧ください。

福寿園では、現在72名(フィリピン人63名、ベトナム人8名、インドネシア人1名)の外国人介護士が各施設に分かれて働いています。毎号一人ずつ紹介します。

連載 外国人介護士 リレーインタビュー

- Q 日本に行こうと思ったのは何歳の頃ですか?
- A 26歳の時に看護学校の友達がEPA制度と一緒に応募しようと呼んでくれました。
- Q 日本とフィリピンで生活環境の違う所はありますか?
- A 日本人は敬意を表しお辞儀をします。フィリピンでは「マノボ」という年長者に敬意を表す挨拶があります。少しお辞儀をしながら年長者の手を取って、手の甲を自分の額に当てます。
- Q 日本の食べ物で好きなものは何ですか?
- A ラーメン、唐揚げ、焼き肉が好きです。
- Q 好きな言葉(日本語)は何ですか?
- A 「愛」です。愛の意味を知っていれば、悪いことをすることはありません。
- Q 日本で行ってみたいところはありますか?
- A 沖縄です。私の友達から、沖縄はフィリピンみたいだと聞いていたので行きたいです。
- Q 好きな日本の有名人は誰ですか?
- A 宇多田ヒカルです。彼女の「First Love」が好きです。
- Q 最後に一言お願いします。
- A 完璧は難しいけれど、利用者さんのために仕事でベストを尽くします!



アバッド・マリー・
アンソネット・コルテズ
ニックネーム
アンソネット
豊田福寿園
国籍: フィリピン



Instagramはじめました



フォローといいね
よろしくね!

Instagram

New ひまわり ギョーザ

入居者・利用者さんの作品を
ご紹介いたします。

作品 **【手作り雑】**

くすのきの里デイサービスセンター利用者 澤田 とし江 様

お雑様はいつ見ても可愛いです。みなさんに笑顔になってもらえるように頑張って作りました。



令和3年3月10日発行

■発行/社会福祉法人 福寿園 愛知県田原市六連町神ノ釜9-3 ☎0531-27-0008

■理事長/山田浩三

<https://www.fukujuen.or.jp>

ISO9001/14001 認証取得 ※ひまわりは再生紙を使用しています。